

2016 年度国際会議発表奨励賞受賞者決定のお知らせ

顕彰委員会 委員長 長嶋泰之

2016 年度国際会議発表奨励賞の受賞者が決定いたしました。受賞者、研究題目、および選考委員会(土田秀次委員長)による受賞理由の概要(文責, 長嶋)は以下のとおりです。

原子衝突学会 2016 年度国際会議発表奨励賞

【受賞者】 南川英輝氏(京都大学大学院工学研究科原子核工学専攻博士課程 2 年)

【発表題目】 Effect of defect production on irradiation-induced deformation of metallic foils

【会議名】 27th International Conference on Atomic Collisions in Solids,
2016/07/24-07/29, 中国, 蘭州

【選考理由】 南川英輝さんは、高速重イオンビームを用いた金属材料の照射損傷の生成過程をミクロな観点から明らかにする研究を行っています。今回、高速重イオンビーム照射中の多結晶アルミニウム固体に対するその場 X 線回折実験を行い、ビーム照射に伴う材料の格子膨張における格子欠陥の寄与を実験的に明らかにしました。上記の国際会議ではその結果を発表します。

南川さんの申請書には原子炉や核融合炉壁材料の疲労などへの重要性をよく認識した研究背景, 目的, 本研究の成果をもとに金属材料一般の照射欠陥研究の発展に繋げる展望が明快に, かつ, 的確な英語で記述されています。

審査では, 審査委員と利害関係のある申請者がいたため, 公平性を保つために, そのような審査委員は該当する申請者の評価は行わない等の措置がとられました。審査委員会は全会一致で候補者を絞り, その候補者を顕彰委員会が原子衝突学会運営委員会に推薦しました。運営委員会は投票によって受賞者を決定しました。

なお, 2017 年度の募集締め切りは 2017 年 5 月を予定していますので, 多数の応募をお願いいたします。引き続き, 会員各位のご理解・ご協力をお願いいたします。